



皆さんは『お年寄りの介護』と聞いた時何を連想・イメージしますか？

“家族で対応する”“大変そう”と思っていませんか？実は我が家でも昨年から母親が要介護4となり父親が介護しています。高齢介護です。当初父親は介護認定を受けずに、一人で介護しようとしてました。

市川です

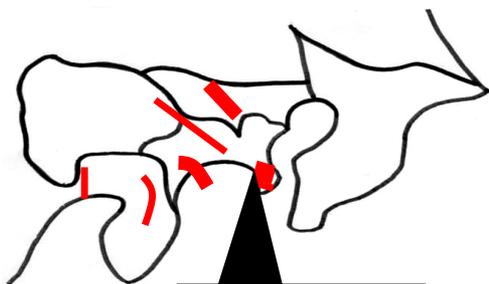
しかし今は介護認定を受け、ケアマネージャーに相談する事で、適切な介護サービスが受けられます。これらのサービスを受けること介護者の負担がとて楽になります。例えば入浴サービスです。入浴前に看護師が血圧や体調を確認し、ベッドの横に専用浴槽をセットして、床も汚さず終わります。入浴後の着替えもしてくれて、母親も気持ち良さそうでした。また介護に必要な道具(電動ベッドや車椅子)などもリースできます。これらを購入しようとする高額になります。リースですと電動ベッドセット(マット・フトン付)で約¥1,500/月です。リースなので汚れたら交換無料)してくれます。これからは“介護”が必ずついて来ます、『知らない』『利用しない』では損をします。情報はより多く集めましょう。また、介護に必要なリフォームは早目に準備しましょう。

地震老の後...

政府の地震調査委員会は今月10日、東日本大震災に伴い活発化していた全国の地震活動が「落ち着きつつある」と発表した。ただ、震災前と比べ依然として活動レベルは高く、引き続き警戒が必要だとしている。

調査委によると、10月のマグニチュード(M)4以上の地震は全国で162回(9月191回)、M5以上は13回(同23回)、M6以上1回(同3回)で、前月より減った。

ただ、例年の月間の地震回数はM4以上が約70回、M5以上は9回、M6は1.4回程度。地震活動は今も活発で、委員会は「大規模な余震が発生する恐れはある」としている。



三浦半島断層帯

また、6月以降に発表した大震災の影響による地震発生確率の高まった断層帯に、「三浦半島断層帯」が追加されました。

マグニチュードは最大でM6.7程度で、震度は栄区で6強の可能性があり、震源から栄区までは約20キロ程しか離れていません。

引き続き大地震を想定した備えが必要な状態です。

今回、読者の皆さんにも協力いただき、震災後の防災グッズについてアンケートを実施しました。(右表)

普段の備えができていた方が多く、特に買い足しなしや困らなかったという回答が多かったです。防災グッズも今回の震災を期に進化しており、ラジオ+懐中電灯+ソーラーパネル+手回し充電が1台になったものも出ています。これから買い足す場合は荷物がコンパクトになるグッズも視野に入れると良いでしょう。

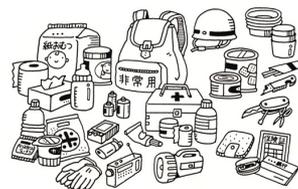
非常食なども含め、今一度家族で見直しをすると良いでしょう。

震災で役立つもののランキング

- 1位 ラジオ
- 2位 カセットコンロ
- 3位 懐中電灯
- 4位 石油ストーブ
- 5位 ごみ袋 (貯水用として重宝した)
炊飯器・ホットプレート(ガスは全然復旧しない)
ラップ (皿の上に敷いて食器を汚さない)
- 6位 食料品 (インスタント食品・お菓子・冷凍食品)
ヘッドライト(両手が使えて作業ができた)
電池用充電器
ウェットティッシュ
ろうそく
キャンプ用品
ソーラーライト
twitter(スーパー・ガソリンなど地域情報収集)
- 7位 消毒用ジェル
水を使わないシャンプー
水用ポリタンク
ホームベーカリー

今後、買い足そうと思う防災グッズ

- 電池
- ろうそく
- トイレトーパー
- 固形燃料(キャンプ用品)
- 炭
- 電気バスヒーター(お風呂の湯沸し)
- ホームベーカリー
- 充電器(手回し・太陽光)
- ソーラーライト
- 懐中電灯
- 貯水容器
- カセットコンロ用ガスボンベ



これらの保管先も大事！直ぐに使える場所へ置いておく

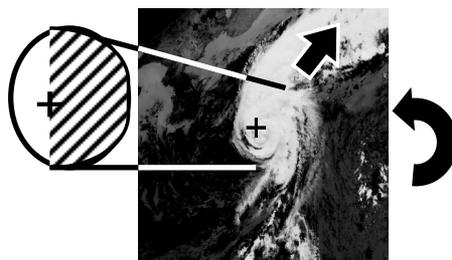
台風知識

今季の台風15号は今までにない強風で皆さんも驚かれたことでしょう。町では住宅部材や木々など、いろいろな物が飛び交い危険な状態でした。

ここでちょっとした台風知識です。

台風は巨大な空気の渦巻きになっており、地上付近では上から見て反時計回りに強い風が吹き込んでいます。そのため、進行方向に向かって右の半円では、台風自身の風と台風を移動させる周りの風が同じ方向に吹くため風が強くなります。逆に左の半円では台風自身の風が逆になるので、右の半円に比べると風速がいくぶん小さくなります。(右図)

右半円の方が風力が強い



反時計回りで回転しながら進む

つまり、台風が上陸した場合、**進行方向の東側地域は被害が大きくなる傾向がある。**ということになります。

なので、台風上陸の可能性が高くなったら、

1. 台風の進路に注意をすること。
2. 自分の住む地域がどんな災害を生み出すのか把握しておくこと。特に海岸地域や河川の流域、過去に洪水が発生した地域などは事前に家族で避難経路を確認しておき、リスクがあるのか理解しておく。
3. 避難の遅れが重大な被害を、速やかに避難出来るよう身支度を整えておくこと。
4. 家の周りに飛ぶものがないか、雨戸・樋・瓦のズレがないか確認。

下表は今台風の補修問合わせ一覧です。対策も含めて自宅をチェックしてみましょう。

手の届く範囲は日頃からメンテナンスを行い、そうでない場所は無理せず弊社へご連絡ください。無料点検いたします。

ご近所への被害をもたさないよう、日頃から対策を万全としておくことをお勧めします。

順位		対 策
1位	雨漏り	窓周りの亀裂・樋のつまり・ベランダ排水溝のチェック
2位	樋	押さえの金具が緩んでないか確認
3位	瓦	割れ・ズレがないか
4位	カーポート	波板・アクリル板が止まっているか
	棟	築10年以上は釘が緩んでいないか専門家のチェック
	植木・アンテナ	強風で倒れないか
5位	雨戸	動きがスムーズか
	倉庫	足元がしっかりしているか。倉庫内の荷物は偏っていないか。
	エアコン	ホースは止まっているか。室外機の架台はしっかりしているか。



INFORMATION

12月の修繕教室のお知らせ

～自分で直せると嬉しい修繕教室～

「蛇口から水がポタポタ漏れているのよね」「タイルのひび割れ・浴槽回りのカビどうにかならない?」と思った方は是非参加してみてください。プロのコツを伝授します。少人数制しておりますので、事前予約をお願いします。詳細は別紙にて案内いたします。

日程：2011年12月10日(土)

場所：桂台イトーヨーカ堂前グランポア2F
イデア並び

時間：午前の部10:00～12:00 午後の部14:00～16:00

費用：無料 持ち物：なし (作業しやすい服装)

～ひとりごと～

ペットを飼われている方は今の季節「抜け毛」の処理が大変ではないでしょうか?

絨毯やクッションに付いた毛を掃除機やコロコロ(粘着シート)で取り除いていてもイマイチきれいににならない…。と嘆く声も多いです。そこで簡単でお手ごろな方法をお教えします。それは「台所用厚手ゴム手袋」です。これを手にはめて一方向にこすると、面白いほど毛が取れます。

掃除機をかける前に…

テレビを見ながら…

お困りの方はお試しあれ。(熊澤)



IDEA
イデア

住まいの問題解決隊 株式会社イデア
〒247-0033 横浜市栄区桂台南1-9-1グランポア2F
営業時間9:00～20:00 電話7リ-グイヤ 0120-39-3992
ホームページ <http://www.y-idea.co.jp>